

起動編では、PDI メディアから画像参照用アプリケーション VOX-BASE/VIEWLite (以下、VIEWLite) での画像表示方法や VIEWLite のウィンドウについて、簡単に解説しています。VIEWLite の機能詳細や操作方法については、[ヘルプ] メニューの [目次とキーワード] で表示されるヘルプや VIEWLite の PDF マニュアル等でご確認ください。

1. アプリケーションを起動する

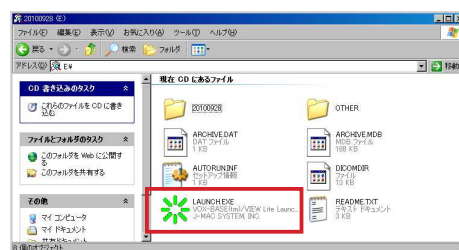
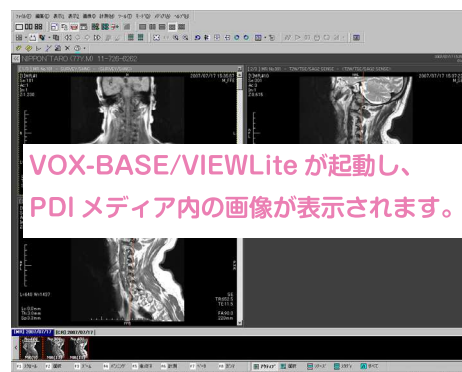
💡 PDIメディア作成時の設定により、自動再生するメディアと自動再生しないメディアの2パターンのメディアがあります。

自動再生メディアの場合

- 1 CD-R をドライブに挿入します。

自動再生しないメディアの場合

- 1 CD-R をドライブに挿入します。
- 2 [マイコンピュータ] → [ドライブ] をダブルクリックし、CD-R 内の [LAUNCH.EXE] をダブルクリックします。



💡 複数の患者の画像が PDI メディアに含まれている場合は、[メディア参照] ダイアログボックスに患者単位の一覧が表示されます。一覧から表示する患者リストをダブルクリックすると選択した検査画像が表示されます。

2. メインウィンドウ

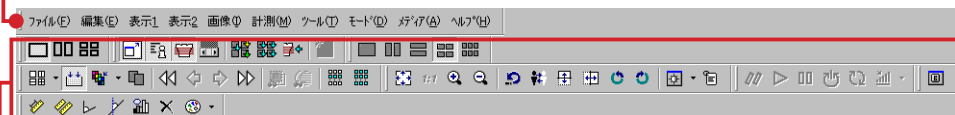
VIEWLite のメインウィンドウでの検査画像の表示例です。



3. メニューバー / ツールバー

VIEWLite のメニュー、ツールバーはウィンドウ上で自由に移動させたり、表示、非表示を切り替えて使用できます。

メニューバー



ツールバー



4. スコープバー

ウィンドウ / レベルの変更やフィルタ処理、ズームなどの画像の操作対象となるコマンド実行の適用範囲（＝スコープ）を指定できます。

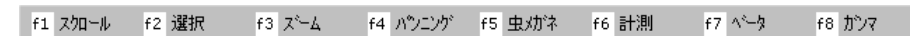


スコープ	説明
アクティブ	アクティブ画像を対象にコマンドを適用します。
選択	イメージビュー内の選択画像を対象にコマンドを適用します。
シリーズ	アクティブ画像を含むシリーズ画像を対象にコマンドを適用します※。
スタディ	アクティブ画像を含む検査の全画像を対象にコマンドを適用します。
すべて	複数検査を表示している場合、他検査の画像もすべて対象に含めてコマンドを適用します。

※ マルチフレーム画像をアクティブにしている場合、同じシリーズであっても、他のマルチフレーム画像にはコマンドは適用されません。

5. モードの設定バー

VIEWLite には 8 種類のモードがあり、それぞれ画像の表示方法などを変更する場合に使用します。

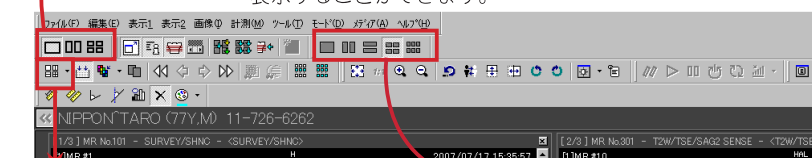


モード	F キー	説明
スクロール※	F1	マウス操作で画像をスクロールできるようになります。
選択	F2	[画像] メニューに含まれるコマンドの実行対象となる画像を選択します。
ズーム	F3	マウスの垂直方向のドラッグで、画像の拡大 / 縮小表示ができます。
パンニング	F4	隠れている部分をマウス操作で表示できます。
虫メガネ	F5	マウスポインタの位置にある画像の部分を拡大表示します。
計測	F6	距離、角度、ROI などの計測機能での計測ができます。
ベータ	F7	S 字型の濃度調整をします。
ガンマ	F8	画像をガンマ補正します。

※ 乳房 X 線画像を開いているときのみ、乳房画像の表示が左右対称になるよう、画素ソフトによる位置調整ができる [アラインメント] モードになります。

6. 表示レイアウトの切り替え

分割ウィンドウツールバー
検査表示の表示レイアウトを変更できます。
同一患者の複数検査の画像を、メインウィンドウを分割して同時に表示することができます。



イメージレイアウトボタン
イメージの表示レイアウトを変更できます。
シリーズ内画像の表示レイアウトを切り替えるには、右の[▼]をクリック、またはイメージビューのタイトルバーをマウスホイールでクリック→任意のレイアウトをクリックします。

イメージビューレイアウトツールバー
シリーズの表示レイアウトを変更できます。
1 検査に複数のシリーズが含まれる場合、シリーズの表示レイアウト (= イメージビューレイアウト) を選択できます。[イメージビューレイアウト] ツールバーに含まれる各ボタンをクリックすると、シリーズの表示レイアウトを切り替えられます。

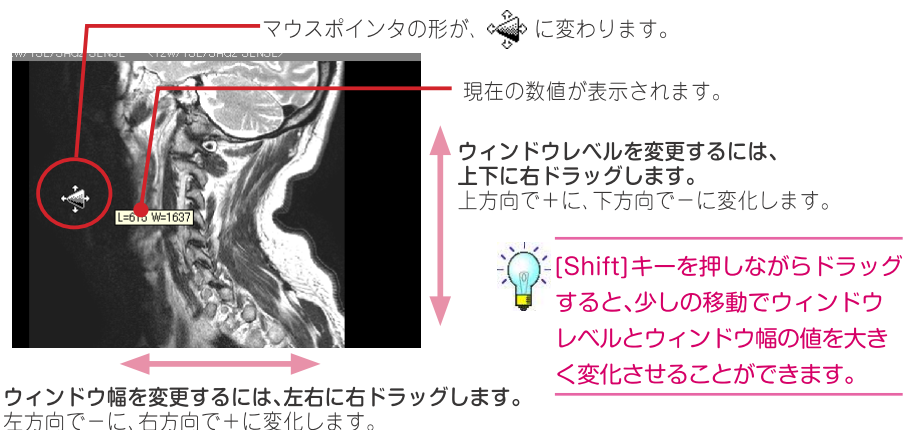
操作編では、よく使用する機能を簡単に解説しています。操作の詳細や、その他の機能の操作方法については、[ヘルプ] メニューの [目次とキーワード] で表示されるヘルプや VOX-BASE/VIEWLite の PDF マニュアル等でご確認ください。

1. ウィンドウレベル / 幅の調整

ウィンドウレベルとウィンドウ幅を調整することにより、最適な条件で読影できます。

画像上で直接ウィンドウ中心 / 幅を変更する

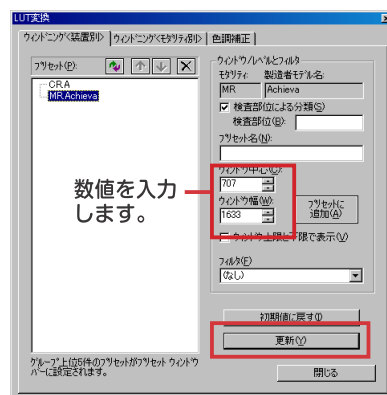
- 1 ウィンドウレベル / ウィンドウ幅を変更する画像上で右ドラッグします。



数値を指定してウィンドウ / レベルを変更する

- 1 [画像] ツールバーの (LUT 変換) をクリックします。
- 2 LUT 変換ダイアログボックスの [ウィンドウ中心] と [ウィンドウ幅] に数値を設定します。
- 3 [更新] をクリックします。

装置の機種別、またはモダリティ種類別にウィンドウレベル / 幅をプリセットとして登録することもできます。詳細は、ヘルプや VOX-BASE/VIEWLite の PDF マニュアル等でご確認ください。



2. さまざまな画像表示

VIEWLite では、さまざまな画像表示ができます。

拡大 / 縮小表示する

表示中の画像を拡大 / 縮小表示するには、次の方法があります。

- ・ [Ctrl] キーを押しながら、ホイールマウスを回転させます。
- ・ [Ctrl] キーを押しながら、[+] (拡大)、[-] (縮小) キーのいずれかを押します。
- ・ [ズーム] モードを選択し※、画像上で、左ドラッグします。画像を拡大表示するには、上へドラッグし、縮小表示するには、下へドラッグします。

※ 選択方法は、[モードの設定] バー → [ズーム] をクリック、または [モード] メニュー → [ズーム] をクリックします。

画像の全面表示

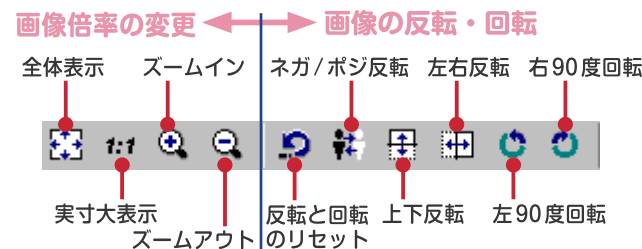
任意のシリーズやそのなかの画像 1 枚を選択して全面表示することができます。

- 1 全面表示するシリーズのタイトルバーをダブルクリックします。
- 2 その中の画像 1 枚を全面表示するには、任意の画像をダブルクリックします。

画像ツールバーを利用した画像表示変更

画像ツールバーを使用してさまざまな画像表示ができます。

- 1 操作の適用範囲 (スコープ) を選択します。スコープを [アクティブ]、または [選択] にした場合は、操作対象にする画像を指定します。
- 2 [画像] ツールバーの任意のボタンをクリックします。

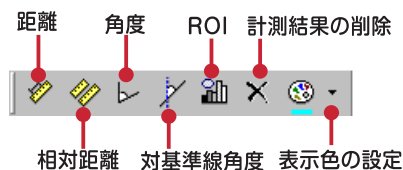


実寸大 (ライフサイズ) で表示するには、モニターサイズを VIEWLite で設定する必要があります。[表示1]メニュー → [オプション] → [モニター] タブにある [表示画面サイズ] にご使用のモニターサイズを入力します。

3. 計測

VIEWLite には、距離、角度、ROI の計測機能が搭載されてます。

【計測ツールバー】



使用する計測ボタンをクリックすると、マウスポインタの形が、 に変わり、計測が可能になります。

計測結果の表示色を変更する場合は、 (マークカラー) の [▼] をクリックし、色を選択します。

距離 / 相対距離

- 1 (距離) をクリックします。
- 2 計測区間の始点をクリックし、計測区間の終点でダブルクリックします。

(相対距離) の場合は、初めに基準線の区間を指定し、次に計測区間を指定します。

距離



計測区間の始点と終点をクリックします。



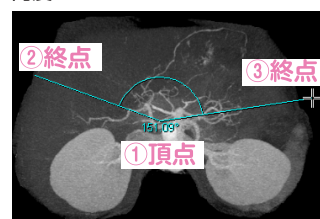
折れ線の距離を測定する場合は、始点と中継点をクリックし、終点でダブルクリックします。

角度 / 対基準線角度

- 1 (角度) をクリックします。
- 2 計測する角度の頂点をクリックします。
- 3 頂点で交わる 2 直線の終点をクリックします。

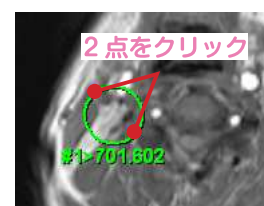
(対基準線角度) を計測する場合は、初めに基準線の始点と終点をクリックし、次に角度を測る直線の始点と終点をクリックします。

角度



頂点をクリックし、頂点で交わる 2 直線の終点をクリックします。

ROI



ROI 解析

- 1 をクリックします。
- 2 画像上で対角線上の 2 点をクリックします。



計測結果を削除するには、1. (削除) をクリックし、計測オブジェクトの線分、または境界線上にマウスポインタをあわせクリックします。または、2. 計測オブジェクトの線分、または境界線上で右クリック→[計測の削除]をクリックします。

計測結果をまとめて削除したいときは、同一シリーズ内で、削除する計測結果のある画像を 1 つ、または複数選択後、[計測]メニュー → [まとめて削除] をクリックします。

4. 画像のスクロール

表示中の画像をスクロールするには、次の方法があります。

- ・ 1 行ずつスクロールするには、ホイールを前後に回転、または [↑]、[↓]、[←]、[→] キーのいずれかを押します。
- ・ 1 ページずつスクロールするには、[PageUp]、[PageDown] キーのいずれかを押します。
- ・ マウスドラッグでスクロールするには、[スクロール] モードを選択し※、イメージビュー上で、マウスの左ボタンでドラッグします。

※ 選択方法は、[モードの設定] パー → [スクロール] をクリック、または [モード] メニュー → [スクロール] をクリックします。

複数シリーズ画像の同期スクロール

複数のシリーズを表示しているとき、アクティブ画像と同じ画像面 (plane) を持つ画像を、アクティブ画像のスクロールに合わせて同期表示します。

- 1 画像面を揃えるシリーズの画像表示を 1 シリーズ 1 画像にします。
- 2 [表示 2] ツールバーの 右の [▼] をクリック→ をクリックします。
- 3 [表示 1] ツールバーの をクリック→マウスホイールを前後に回転させます。

複数シリーズ画像の一括スクロール

複数の検査やシリーズを表示しているときに、画像面に関係なくすべてのシリーズ画像を同時にスクロールする手順です。

- 1 [表示 1] ツールバーの をクリック→マウスホイールを前後に回転させます。
- 2 VIEWLite で表示中のすべてのシリーズ画像が一括スクロールされます。



スクロール開始時のスクロールバーのつまみ位置を基準にして各イメージビューを同期表示するには、[表示 1] ツールバーの をクリック→マウスホイールを前後に回転させます。